

政府改革方針に疑問

県内JAが国会議員に訴え

県内JAグループは、自民党の県選出国会議員との意見交換会を国会内で開いた。JA側は政府が進める資材価格引き下げや流通改革の方針に疑問を呈

毎年開催。JA岐阜中央会の櫻井宏会長らJAグループ幹部と、

野田聖子県連会長ら自民党国会議員7人、県連幹部らが参加した。

政府の規制改革推進会議農業ワーキンググループは、生産資材価格の引き下げや農産物流通の構造改革の提言をまとめ、関連業界の



農業政策について意見交換する県内JAグループ幹部と自民党の県選出国会議員ら＝衆院第一議員会館

再編に向けてJAグループにも改革を求めている。意見交換会では、こうした政府の方針を「偏った議論」と指摘。JAグループが取り組む生産者の所得増大に向けた事業を解説し、櫻井会長が「現場の実態を踏まえた丁寧な議論をしてほしい」などと要望、議員らと意見